事例演習資料

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 都道府県名・市町村名(団体名) |  | 氏名 |  | 班※研修所が記入 |  |

　この資料は、「監査実務」研修の「事例演習」の基礎資料となるものです。

各自治体の監査事務局で現実に起こったトラブル事例を記載してください。

実践力を養成するためのケーススタディの事例収集ですので、提出いただいた事案のうち教材として意義あるものを講師が選定して使用します。とりわけ、「どこでもあるような話」について遠慮せずに書いてください。「どこでもある」ということは普遍性のある事案（「監査あるある」）だからです。また、被監査部門とのトラブルは監査事務局職員にとっての宿命のようなものですので、詳しく教えていただければ非常に参考になると思います。監査事務局職員として頭を抱えた「困った！」の内容を、できるだけ具体的に書いてください。

その際、固有名詞は、符号（例：Ａ課、Ｂ職員）に置き換えていただいて構いません。

　また、研修で情報共有する際に、自治体名は秘匿いたします。外部に漏れることは決してありませんので、リアルな事例をご提供願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 題 |  |
| 背景 |  |
| 経過 |  |
| その後の対処 |  |

事例演習資料

**記入例1**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 都道府県名・市町村名(団体名) | ○○市 | 氏名 | 監査太郎 | 班※研修所が記入 |  |

　この資料は、「監査実務」研修の「事例演習」の基礎資料となるものです。

各自治体の監査事務局で現実に起こったトラブル事例を記載してください。

実践力を養成するためのケーススタディの事例収集ですので、提出いただいた事案のうち教材として意義あるものを講師が選定して使用します。とりわけ、「どこでもあるような話」について遠慮せずに書いてください。「どこでもある」ということは普遍性のある事案（「監査あるある」）だからです。また、被監査部門とのトラブルは監査事務局職員にとっての宿命のようなものですので、詳しく教えていただければ非常に参考になると思います。監査事務局職員として頭を抱えた「困った！」の内容を、できるだけ具体的に書いてください。

その際、固有名詞は、符号（例：Ａ課、Ｂ職員）に置き換えていただいて構いません。

　また、研修で情報共有する際に、自治体名は秘匿いたします。外部に漏れることは決してありませんので、リアルな事例をご提供願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 題 | 態度の悪い職員 |
| 背景 | 監査中から担当職員の応答が良くない。資料の請求に対してもなかなか出てこず、何度も督促しないといけなかった。 |
| 経過 | 監査した事務処理について指摘・注意事項を伝えたところ「去年までこれで通っていたのに…。」「前任者のやり方をそのまましているのでわからない。」「みんなこのやり方でやっている。」「これがうちのやり方だ。」　　などなど、まるで小学生レベルの返答が返って来た。法令や条例、逐条解説や行政実例等示して説明したにもかかわらず、面倒くさそうにブツブツ文句を言っている。 |
| その後の対処 | 被監査所属に「これはどうしても直してもらわないといけない」という項目については、当該職員に伝えたことを係長に再度伝達し、是正をお願いした。（また職員の指導をお願いした。） |

事例演習資料

**記入例２**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 都道府県名・市町村名(団体名) | ■■市 | 氏名 | 監査次郎 | 班※研修所が記入 |  |

　この資料は、「監査実務」研修の「事例演習」の基礎資料となるものです。

各自治体の監査事務局で現実に起こったトラブル事例を記載してください。

実践力を養成するためのケーススタディの事例収集ですので、提出いただいた事案のうち教材として意義あるものを講師が選定して使用します。とりわけ、「どこでもあるような話」について遠慮せずに書いてください。「どこでもある」ということは普遍性のある事案（「監査あるある」）だからです。また、被監査部門とのトラブルは監査事務局職員にとっての宿命のようなものですので、詳しく教えていただければ非常に参考になると思います。監査事務局職員として頭を抱えた「困った！」の内容を、できるだけ具体的に書いてください。

その際、固有名詞は、符号（例：Ａ課、Ｂ職員）に置き換えていただいて構いません。

　また、研修で情報共有する際に、自治体名は秘匿いたします。外部に漏れることは決してありませんので、リアルな事例をご提供願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 題 | 施設での遣い込み |
| 背景 | 報道によると、■■市は5月１７日、市営観光施設「温泉合掌村」で、約２千万円の使途不明金があった、と発表した。市によると３月まで会計を担当していた男性課長補佐（５２）が、架空の支払い先に振り込んだとみられる。課長補佐は１６日に市が事情聴取した後に行方不明になっており、市と家族が警察署に捜索願を出した。　 |
| 経過 | ２０１９年度の決算処理事務の最中に不審な点が見つかり、関係書類を調べたところ、課長補佐が市の「例月出納検査」に提出した合掌村の普通預金通帳の写しに記載されていた残高より、本来の通帳の残高が少ないことが１４日に判明。さらに、外部に支払われたことになっていた金額と、実際に支払われた金額の差が、およそ２千万円に上ることが分かった。同施設については、課長補佐が振込先や金額を指示し市の会計課が振り込みを行っていた。毎月の会計の検査では、会計課で保管する通帳の写しが同施設に渡されており、この写しの数字を改ざんしたとみられる。市によると、毎月１、２回、ビデオ作成やかやぶき屋根修理などの名目で、実際に行われていない工事や事業の代金が架空の業者に支払われていた。支払いは１９年度だけで２１回に及ぶという。 |
| その後の対処 | 例月出納検査においては通帳等の現物を確認することを徹底。出先施設の監査を重点化することにした。 |

事例演習資料

**記入例３**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 都道府県名・市町村名(団体名) | △△市 | 氏名 | 監査花子 | 班※研修所が記入 |  |

　この資料は、「監査実務」研修の「事例演習」の基礎資料となるものです。

各自治体の監査事務局で現実に起こったトラブル事例を記載してください。

実践力を養成するためのケーススタディの事例収集ですので、提出いただいた事案のうち教材として意義あるものを講師が選定して使用します。とりわけ、「どこでもあるような話」について遠慮せずに書いてください。「どこでもある」ということは普遍性のある事案（「監査あるある」）だからです。また、被監査部門とのトラブルは監査事務局職員にとっての宿命のようなものですので、詳しく教えていただければ非常に参考になると思います。監査事務局職員として頭を抱えた「困った！」の内容を、できるだけ具体的に書いてください。

その際、固有名詞は、符号（例：Ａ課、Ｂ職員）に置き換えていただいて構いません。

　また、研修で情報共有する際に、自治体名は秘匿いたします。外部に漏れることは決してありませんので、リアルな事例をご提供願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 題 | 書類が要るなら文書出せ |
| 背景 | 指定管理の所管課を監査。監査担当者が、係長に知りたい情報の書類の提出を求めた。その書類は、指定管理者に聞かないと分からないもので、少々手間が掛かる書類であった。その課は、多くの指定管理者施設の所管をしており、またイベントが多く業務多忙の時期であった。 |
| 経過 | 書類が出てこないので、監査担当者が係長に電話したところ、電話の向こう側で、所管課長が係長の電話を横から奪い取り、「何をコソコソ話しているのか。（既に提出した）監査資料以外に書類が要るんなら、監査委員名で文書を出せ！」と怒鳴り、ガチャンと一方的に電話を切られた。その後、監査の課長が直接その課長と話したものの怒りは収まらない様子で、「書類の提出を求めるなら文書を出せ！」との一点張りで、結局その書類は手に入らず、その部分は分からないまま事前監査を終えた。 |
| その後の対処 | 必要書類が事前に分かるような場合、監査実施通知の時点で必要書類を通知するようにした。監査年間計画を作成する際、イベントなど業務繁忙期を把握して考慮するようにした。 |